

洛東ブロックの皆様へ

## 新型コロナウイルスの感染拡大によるミサ等中止のさらなる長期化に際して

### 十 主の平安

季節は初夏を迎えておりますが、皆様、いかがお過ごしでしょうか。世界は今、新型コロナウイルスのこれ以上の感染拡大を防ぐために心をひとつにしています。

京都教区でも3月2日を最後に、公開でのミサや集会をすべて中止にし、さらには、4月20日からは聖堂も閉鎖しております。これらの措置は、私たち自身の安全のみではなく、医療や福祉、流通や交通等、命と生活を守るために日々奉仕されている方々の負担を少しでも軽減するため、接触機会や移動機会の減少を目指して継続しております。もとより教会活動の中止は苦渋の決断ですが、今は私達の我慢と忍耐が、すべての命を守るための大きな愛であることにこそ心を向けたいと思います。

復活祭さえ共にお祝いできない大きな痛みの中、皆様が教会活動の自粛の意味と理由を深くご理解してくださり、最大限のご協力を賜り続けておりますこと、心より感謝申し上げます。

さて、この間、4月13日付で京都教区の人事異動があり、これまで洛東ブロック担当だった一場修神父は京丹ブロックへ、ユン・サンホ神父は洛北ブロックへ、それぞれ赴任し、洛東ブロックには瀧野正三郎神父（前任地は三重北部ブロック）とソ・ウォンハ神父（前任地は韓国チェジュ教区）が任命されました。なお、ソ・ウォンハ神父は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、来日と着任が遅れている状況です。菅原友明神父とシスター・ロサ・チェリヤンは洛東ブロック担当として留任しております。

政府の緊急事態宣言も5月31日まで延長され、京都府は特定警戒都道府県にもなっており、今月に入っても新たな感染者が確認されています。ミサや集会の再開や、聖堂の開錠には、今しばらく慎重にならざるを得ない状況になっております。教会に集えない期間が長期化している困難な時機ですが、皆様の信仰生活に資すればと、以下、ご案内申し上げます。

①赦しの秘跡や病者の塗油の秘跡（病床訪問）も緊急事態宣言中は原則自粛しております。赦しの秘跡についての教皇庁からの通達により、「痛悔」と「将来秘跡を受ける決意」によって赦しが受けられる特別措置があります。詳細は京都教区ホームページでご確認下さい。なお臨終等緊急の場合はご相談下さい。

②司祭は毎日ミサを捧げています。ミサへの意向付け（追悼、病氣回復、感謝など）は常に受け付けておりますので、ご希望の方はご連絡下さい。奉納金は後日で結構です。

③担当司祭がホームページやブログなどを開設しておりますのでご活用下さい。

瀧野神父 ホームページ <http://stakino.web.fc2.com/>（主日のみことば）

菅原神父（検索ワード）ブログ [くまたくんの忘れない場所](#) 動画配信 [オンラインきょうかいがっこう](#)

④司祭にご質問やご相談のある方はお電話ください。075-611-5695（桃山教会・菅原）

どのような時にも共にいてくださる主に信頼して祈り続けましょう。事態が収束してまた皆様と共にミサをおささげできる日を心待ちにしております。どうぞご自愛ください。

2020年5月7日  
洛東ブロック担当  
瀧野正三郎  
菅原友明  
ロサ・チェリヤン